



2016年5月30日

各位

会社名 マックスバリュ九州株式会社
 代表者名 代表取締役社長 佐々木 勉
 (JASDAQ・コード 3171)
 問合せ先 役職・氏名
 取締役 常務執行役員 開発・管理担当
 井上 渡
 電話092-433-1228

支配株主等に関する事項について

1. 親会社の商号等

(2016年2月29日現在)

名称	属性	親会社等の議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
イオン株式会社	親会社	77.05	1.68	78.74	株式会社東京証券取引所 市場第一部

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社との関係

当社は、イオン株式会社(純粋持株会社)及び、同社の連結子会社・持分法適用関連会社により構成する企業グループに属しております。イオン株式会社が、グループ戦略の立案、グループ経営資源の最適配分、経営理念・基本原則の浸透と統制、共通サービスの提供等を担い、グループシナジーの最大化を図る一方で、当社を含めたグループ各社は、専門性を高め、地域に密着した経営を行うことで、より一層のお客さま満足の向上を図っております。

当社の属する企業グループは、8兆円を超える売上規模を活かし、グループでの共同調達や効率的なサプライチェーンの構築に取り組み、コスト低減を進め、イオンのブランド「トップバリュ」の開発や、メーカーや国内外の産地との直取引を拡大し、お客さまにとって価値ある商品の開発と魅力的な価格の実現に努めております。

当社は、日常の事業運営にあたっては、独自の経営判断に基づき遂行しつつ、事業運営における重要な問題については、よりよい効果または結果を導き出すべく、イオン株式会社との協議、もしくはイオン株式会社への報告を行っております。イオン株式会社ならびにグループ企業とは、相互に自主・独立性を十分に尊重しつつ綿密な連携を保ちながら、持続的な成長、発展、業績の向上に努めております。

(役員の内兼任状況)

(2016年5月30日現在)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ会社での役職	就任理由
社外監査役	久家 基裕	株式会社山陽マルナカ 常勤監査役	公正・客観的な立場からの確かな助言・監督を受けるため
監査役	大塚 要	イオン株式会社 SM・DS事業政策チーム	公正・客観的な立場からの確かな助言・監督を受けるため

(出向者の受入状況)

(2016年2月29日現在)

部署名	人数	出向元の親会社等又はそのグループ企業名	出向者受入理由
商品本部	3名	イオンリテール株式会社 イオン琉球株式会社	業務体制を強化するため
MV事業本部	2名	マックスバリュ西日本株式会社 株式会社ダイエー	業務体制を強化するため
管理本部	2名	株式会社クリエイト 株式会社ダイエー	業務体制を強化するため
店舗	13名	株式会社ダイエー	業務体制を強化するためおよびダイエー店舗承継のため

(注)2016年2月29日現在の当社の従業員数は1,274名です。

3. 親会社との取引に関する事項

2016年5月23日提出の有価証券報告書に記載の「経営上の重要な契約等」及び「関連当事者との取引」をご参照ください。

4. 親会社等との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社の親会社であるイオン株式会社及び同社グループ各社との取引に関しては、少数株主保護の方策に関する指針に基づき、同社グループの総合力強化を意識しながら、当社の事業活動に必要な財・サービスなどの取引が同社グループ内において可能な場合は、一般の市場取引と同様に交渉の上、決定しております。

また、同社及び同社グループ内の各社と取引を行う際には、当社の企業価値向上、当社株主全体の利益の最大化を図るべく決定することとしております。

以上